

# 第10回 コンテンツビジネス研究会

主催 横浜国立大学成長戦略研究センター

提供 一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）

コンテンツビジネス研究会（座長 山倉健嗣 大妻女子大学教授・横浜国立大学名誉教授）の第10回目を開催します（平成29年度第一回目）。今回は「テレビ番組の同時配信について」と題しまして、立教大学の砂川浩慶先生に最近話題になっている放送業界の課題についてお話しいただき、勉強をしたいと考えております。

研究者、学生、実務家を問わずコンテンツビジネスに興味のある方のご参加を募ります。

①日時：平成29年7月25日（火）19時～21時

第1部（19時～20時） 講師による基調講演

第2部（20時～21時） 出席メンバーによる質疑・討議

②場所：金沢工業大学大学院虎ノ門キャンパス 13階 1301号教室

東京都港区愛宕 1-3-4 愛宕東洋ビル 電話：03-5777-2227

地図 <https://www.kanazawa-it.ac.jp/tokyo/map.htm>

<東京メトロ銀座線虎ノ門駅徒歩8分、東京メトロ日比谷線神谷町駅徒歩8分

都営地下鉄三田線御成門駅徒歩8分>

\*ご注意ください。今回は会場が横浜ではございません。

\*20時以降ビルへの入場が規制されるので、その場合は上記の電話番号にその旨ご連絡ください

③講師：砂川浩慶（すなかわ・ひろよし）立教大学社会学部メディア社会学科教授

○テーマ：「テレビ番組の同時配信について」

2020年の東京オリンピックを目指し、NHKテレビのインターネット同時配信が政策目標とされている。①特に著作権分野において何が課題となっているか、②法的規制のない民放各社がなぜ実施していないか、③テレビ番組制作にどのようなインパクトを与えるか、などを考えていきたい。

④参加申込み：メールにてお名前、所属、ご連絡先住所、電話番号、メールアドレスを下記事務局までお知らせください。

[Senda-jun-kr@ynu.ac.jp](mailto:Senda-jun-kr@ynu.ac.jp)

⑤参加費は無料です。

## 講師プロフィール

1963年、沖縄生まれ。86年早稲田大学卒、同年日本民間放送連盟に入り、放送制度、著作権、地上デジタル放送などを担当。2006年に立教大学に移り、2016年から現職。メディア制度・産業、ジャーナリズム、コンテンツ政策などを研究。「安倍官邸とテレビ」（2016、集英社新書）、「放送制度概論 新・放送法を読みとく」（共著、2017年、商事法務）など。